

- ・なるほど！放射能く家庭生活の手引きの全戸配布の意義について
- ・茨城県民の歌の再考を県に要望しては如何か
- ・かわまちづくり計画策定事業について
- ・ヨーカドーの床の購入について



イトーヨーカドー及びその他37人の権利床を取得し、市役所及び図書館の移転を



古沢喜幸 議員

質問 市が強いリーダーシップを発揮して、ウララ地下1階から4階までの床を取得し、市役所と図書館に活用することについて伺う。

市長 イトーヨーカドー土浦店の閉店問題は、市民生活から周辺の商業環境、あるい

は本市のまちづくりへの影響が懸念されることから、市議会を始め商工会議所等の関係機関と話し合い、権利者及び市民の方々の意見を十分に伺いながら、対応方針を見定めていきたい。

市議会の新庁舎建設調査特別委員会の意見や商工会議所等の要望もあり、意見の集約の状況には至っていないことから、今の段階での答弁は差し控えたい。

都市整備部長 新図書館の整備は、新図書館を核とする土浦駅前北地区市街地再開発により整備することで事業をスタートさせたが、駅前北地区が新庁舎の建設候補地の1つとなつたことから作業がストップしている。今後は、その結果を踏まえ、整備計画づくりを進めていきたい。

ウララへの図書館移転については、積載荷重の関係から、図書館として利用する場合、補強で足りるかも不明で、非常に難しいと考えている。

(掲載以外の質問事項)

- ・国と地方は人口減少の歯止めを最優先すべきについて
- ・霞ヶ浦の放射能汚染について

フェイスブックの活用について



平石勝司 議員

質問 双方向での情報発信、地域活性化、災害対応など利便性が高く、公共サービスとして浸透していくことが期待されるフェイスブックの活用について伺う。

市長 本市での情報発信の手段は、主に広報紙や回覧板、ホームページ、緊急の対応を要する場合には防災行政無線、広報車、ホームページ等を通じ、正確かつ迅速な情報伝達に努めており、ツイッターについては昨年の9月に運用を開始し、12月にはエリアメール・サービスを導入した。

ソーシャル・ネットワークキング・サービス(SNS)の1つであるフェイスブックの活用について、県内でも一部の業務で試験的に運用を始めた市があるが、現段階では登録者自体が多くないこと、登録者に利用が制限されること等

から、一般的に利用されている状況にはないと考え、市としての導入については時期尚早と判断している。

(掲載以外の質問事項)

- ・エリアメールについて
- ・自転車安全対策について

集中豪雨後の市街化調整区域内における雨水排水対策について



鈴木一彦 議員

質問 安心・安全なまちづくりのため、市の大部分を占める市街化調整区域における雨水排水対策について伺う。

建設部長 台風の大規模化による異常な大雨やゲリラ豪雨の頻発により、本市でも下水道施設の排水能力を上回る雨が降り、家屋の浸水や道路の冠水等の浸水被害が発生している。

市街化調整区域の雨水排水対策の状況としては、都市下水路事業や小規模排水路事業として雨水幹線の管路整備を実施し、同時にこれら雨水幹線につなぐU字溝などの整備

も計画的に推進し、雨水被害の防止に努めてきた。

今後も浸水被害の状況や地区の要望などを総合的に判断し、継続的に整備を行っていく。

新治地区の高台における浸水被害については、地理的な要件を踏まえ、関係機関との調整を進めていく。

(掲載以外の質問事項)

- ・中心市街地活性化について
- ・雨水排水の市の総合的対策について

寄附の禁止について

政治家（候補者、立候補予定者、現に公職にある者）が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、政治家本人が出席する場合の結婚祝いや香典などの特定の場合を除き、法律で禁止されています。有権者が求めてもいけません。



求めない

贈らない

受け取らない

犯罪